



居場所づくり 交流会Ⅶ



@茅ヶ崎

～人と人をつなぐメディアとしての本の可能性～

2023. 3.4(土)
14:00～17:00

申込期間 2/1～2/22

先着順、申込制

会場 ちがさき市民活動サポートセンター

定員 30人

対象 本を通じた居場所づくりに関心のある市民、
市民活動団体、自治体・福祉団体などの職員、
自治会関係者など

参加費 300円(資料代)

近年、まちライブラリーをはじめ、一箱本棚オーナー制度を利用したシェア本棚のあるカフェなどが、全国に次々と開設されています。ここ茅ヶ崎でも、2021年、相次いでシェア型本棚の仕組みを活用したコワーキングスペースや本屋が誕生しました。今、これらの拠点から発信される情報や各種のイベントを通じて、人と人の新しい出会いが生まれ、地域の中に本を媒介にしたゆるやかな人のネットワークが徐々に形成されはじめています。

第7回を迎える「地域の居場所づくり交流会」では、本を通じて形成される人と人の結び目としての「場」に注目し、本というメディアを介した居場所づくりの可能性を探ります。

今回、ゲスト・スピーカーとしてお招きする磯井さんは、「まちライブラリー」の提唱者で、全国を行脚しながら住民の知恵を活かした「まちライブラリー」の普及と開設支援をしている方です。イベント当日は、磯井さんのお話と市内外の3つの事例報告の内容を共有したうえで、参加者同士の情報交換を行い、テーマに関心を寄せる人々のネットワークづくりを進めます。

プログラム

1、講演

講師: 磯井 純充さん(まちライブラリー提唱者)

演題: 「本を介した居場所づくり～人と人をつなぐメディアとしての本の可能性～」

2、事例報告

- ・池田 美砂子さん(Cの辺り)
- ・大西 裕太さん(話せるシェア本屋とまり木)
- ・芝 匠子さん(ぬくぬく文庫) <横浜市青葉区>

3、パネルトーク <モデレーター> 磯井純充さん

4、交流会

- ・グループワーク



申込: ちがさき市民活動サポートセンター

▶申込はコチラ

TEL/FAX 0467-88-7546 E-mail s-center@pluto.plala.or.jp

※手話通訳・要約筆記、託児(生後6か月～3歳)をご希望の方は事前にお申込みください



講師紹介

いそい よしみつ
磯井 純充さん

(まちライブラリー提唱者、森記念財団普及啓発部長、大阪府立大学客員研究員、経済学博士)



大阪市中央区天満橋生まれ。東中学校、大手前高校卒業後、東京へ。森ビルで「六本木アカデミーヒルズ」をはじめ文化活動に従事。2011 年より大阪天満橋の生まれた場所で「まちライブラリー」を開始、普及啓発に努める。2021 年 9 月現在、全国約 880 カ所以上に広がる。13 年まちライブラリー@大阪府立大学で「蔵書ゼロ冊からの図書館」、「マイクロ・ライブラリーサミット」を実施、15 年には大阪市の商業施設のみやキューズモール BASE にまちライブラリーを開設し、6 年間で 80 万人以上来館する場をつくる。19 年には南町田グランベリーパーク、東大阪文化創造館にも誕生。グッドデザイン賞受賞。著書に『本で人をつなぐ まちライブラリーのつくりかた』(学芸出版)『マイクロ・ライブラリー図鑑』『ブックフェスタ』(まちライブラリー文庫)他。



事例報告団体紹介



◎ C の辺り

サザンビーチちがさきのシンボル「サザン C」目の前のコワーキング&ライブラリー。100 人の手による DIY を経て、2021 年 9 月にオープン。自由で多様な働き方を探究できる会員制コワーキングスペースと、本を介して人と人がつながる一箱本棚オーナー制図書館を併設。「つくる・つながる・もちよる・たすけられる・おもしろがる」という 5 つの be(あり方)を大切に、コワーキングメンバーやライブラリーオーナー主催のイベントのほか、誰でも参加可能な対話イベントや食事会なども開催。豊かな関係資本を育むための空間と時間を営んでいます。

◎ 話せるシェア本屋とまり木

湘南・茅ヶ崎にある「本を通じて、安らぎを感じられる居場所」をコンセプトとしたちょっと変わった古本屋。店内にたくさん並ぶ箱形の本棚―マスを使って、地域のさまざまな人におすすめの本を販売していただくシェア本屋です。社会の荒波に揉まれ、人生に疲れてふと立ち止まったときに、読書や対話を通してひと休みができ、また旅立っていける場。学校でいうと保健室や図書室、まちでいうとスナックやバーのような場所を本のある空間で目指します。長旅で疲れた渡り鳥が羽を休め、また飛び立っていく「とまり木」のように。

◎ めくめく文庫

横浜市青葉区たまプラーザ駅から徒歩 5 分ほどの住宅地にある家庭文庫です。絵本、紙芝居、児童書、一般向けの本が 4 千冊ほど置いてあります。自宅のリビングと和室を地域の方々に開放して本のある空間でめくめく過ごしてもらえるように「めくめく文庫」と名付けました。月に一回(コロナ前は週一回)、4 時から文庫をオープンして 4 時半ごろからお話を始めます。各国の楽器やおもちゃも置いてあります。大人も子どももおしゃべりしたり遊んだりぼうっとしたり自由に過ごせて、来るのが楽しくなるような場づくりを目指しています。

▼▼▼お申込みはコチラ (表面 QR コードからも OK!)▼▼▼

2023/3/4(土)「地域の居場所づくり交流会Ⅶ」

ふりがな お名前				所属団体	
ご住所 (町名まで)					
TEL			FAX		
E-mail					
居場所づくりについて知りたいと思うことをご記入ください。					
☐ 手話通訳 ☐ 要約筆記 ☐ 託児(生後 6 か月～3 歳/先着 3 名まで)をご希望の方は、2 月 16 日(木)までにお申込みください					

【個人情報の利用目的について】ちがさき市民活動サポートセンター事業に関する連絡にのみ利用いたします。



お申込み・お問合せ先 ちがさき市民活動サポートセンター(茅ヶ崎市茅ヶ崎 3-2-7)

TEL/FAX 0467-88-7546 E-mail s-center@pluto.plala.or.jp URL <https://sapocen.net/>